

令和 7 年度 福祉保健活動拠点事業報告書

施設名

横浜市鶴見区福祉保健活動拠点

事業報告

1 場の提供について

(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

- ・来館者には机や椅子の消毒にもご協力いただき、常に清潔を保ち、心地よく利用していただけるようにしました。
- ・拠点の利用調整会議で団体間のコミュニケーションを図りました。
- ・窓口や館内にパンフレットやちらしを配架し、情報提供を行いました。
- ・全体の平均稼働率は昨年度と比較すると増加しています。

(2)拠点の利用促進に関すること

- ・毎月 1 日に行う、拠点利用日調整会の実施方法を令和 4 年度から変更したことにより、短時間で終了できるようになったため、利用団体から好評を得ています。団体同士が譲り合いながら利用調整を行うことができました。
- ・部屋の予約状況の確認を WEB 上でできます。
- ・パンフレットを更新しました。

【部屋の利用件数】

平日	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	102	120	37	42	50	15
多目的研修室	198	220	193	82	91	80
点字製作室	157	157	17	65	65	7
録音室	117	122	25	49	51	10
対面朗読室	169	187	78	70	78	32

土日祝	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	43	46	4	37.0	39.6	7.8
多目的研修室	73	79	41	62.9	68.1	80.3
点字製作室	39	66	10	33.6	56.8	19.6
録音室	23	39	9	19.8	33.6	17.6
対面朗読室	36	28	2	31.0	24.1	3.9

(3)拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用調整会議（年1回）で、拠点の利用等に関するご意見をいただきました。
- ・窓口満足度調査を実施し、結果を拠点内及びWEB上に公開しました。調査では、あいさつや対応などの項目において高評価をいただいています。
- ・団体交流室の複合機コインベンダー（新紙幣対応）、音声編集用パソコン等貸出機器の買い替えを行いました。

(4)利用調整会議等の開催

- ・利用調整会議は対面で実施をしました。当日はグループワークを行い、団体同士の交流の場とするとともに、拠点の利用について多くのご意見をいただきました。より使いやすい拠点とするため、今後検討をしていきます。

開催実績	1回
参加団体数	30団体

2 ボランティア業務

(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

<相談・調整・登録>

専任のボランティアコーディネーターを配置し、情報収集、ボランティア相談への対応及びボランティア活動の促進を行いました。

関係機関や施設、地域のボランティア団体との連携も踏まえ、ボランティアセンター機能の充実・強化を図りました。

- ・ボランティア募集依頼・活動希望者の受付
- ・ボランティア活動・行事保険に関する相談
- ・機材貸出の相談・受付
- ・情報の収集・整理
- ・記録・統計・ケース会議(ボランティアコーディネータ会議)の開催 など

<ボランティア・市民活動団体分科会>

ボランティア団体同士の情報共有・連携を目的として、ボランティア・市民活動団体分科会を開催しました。

団体同士の交流や共通課題の検討、災害時における区域の動きを把握することや、当事者支援について考える研修等を行いました。

(2)ボランティアに関する広報、情報提供

- ・情報紙「つるボラ情報」を3回発行し、センター登録者等に送付しました。
- ・テーマ別のボランティア募集チラシを作成し、ボランティア活動希望者への紹介に活用しました。
- ・ボランティア団体紹介カードを区社協ホームページに掲載しました。
- ・拠点廊下に掲示スペースを設け、タイムリーな情報提供を行いました。
ホームページにも現在募集中のボランティア活動等を掲載し、広報・PRを行いました。

(3) ボランティアに関する相談、紹介

- ・非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアに関する相談・紹介を行いました。
- ・学生向けのボランティア活動について、応募を WEB 上でも受付可能にする等、参加のハードルを下げる工夫を行い、ボランティア活動を拡大させるための契機としました。
- ・市域の担当者会議等を通じて他区ボランティアセンターの状況把握に努めました。

(令和 7 年度実績)

登録人数	個人	新規	37 名
		累計	278 名
	団体	新規	1 団体
		累計	19 団体
依頼件数			30 件
紹介人数			31 名
調整数			51 件

(4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

- ・聴覚障害者の支援団体等の協力を得て、地域の親子を対象に「ふくしの体験会」(ボランティア体験会)を開催しました。体験会には多くの方が参加し、ボランティアを身近に感じるきっかけとなったと好評を得ました。
- ・視覚障害者の支援団体の協力を得て、誘導体験講座を開催しました。また、傾聴グループによる傾聴講座の実施を支援しました。講座の参加者が団体に加入し、ボランティア活動につながる契機となりました。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1) 関連組織及び地域との連携

- ・拠点内で開催している区社協の地区社協分科会やボランティア分科会や子どもの居場所連絡会等の各種ネットワークに参加し、地域の活動状況等を把握・共有しました。
- ・区社協で行っている生活困窮者向けの食支援のための食料を確保するために、地域やケアプラザ、障害施設などと協力し、食料の回収を行っています。集まった食料は拠点内の倉庫に保管し、対象の方が来館された時にすぐにお渡しできるようにしています。

(2) 地域の福祉保健課題への理解と協力

- ・拠点の窓口に回収ボックスを設置し、利用団体の方に食料回収への支援していただき、食支援へ活用させていただきました。

4 その他

(1)職員体制、育成

- ・事務局次長、常勤職員とともに非常勤職員 6 名が拠点の担当者として運営に携わっていますが、区社協の常勤・非常勤にかかわらず、全員で拠点の予約受付や当日の案内などを行い、業務を行っています。
- ・日常的な OJT とともに市社協開催の研修への参加を行い、市社協本部と一体となって職員の育成を行いました。
- ・指定管理を受ける団体として、コンプライアンス、個人情報の保護等について定期的に勉強を行いました。

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

<開館時間>

- ・月曜から土曜は午前 9 時から午後 9 時まで開館しました。
日曜および祝日は午前 9 時から午後 5 時まで開館しました。
年末年始は 1 2 月 2 8 日～1 月 3 日までは閉館しました。

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

- ・設備不良があった時には随時対応し、修繕・整備を行いました。
今年度は録音室のカセットデッキ修理、男子トイレのクロス張替え等を実施し、利用される方が快適に利用できるように努めました。
また、随時点検も行い、不良箇所がないように努めています。

<清掃業務について>

- ・日常清掃に加え、定期清掃（床の洗浄清掃やエアコン清掃等）を実施し、施設内の美化に努めました。

<警備業務について>

- ・閉館、休館時には機械警備による管理をしました。
夜間、日祝には非常勤職員を配置し、管理、巡回を行いました。

イ 苦情受付体制について

<苦情への対応手順>

- ・鶴見区社会福祉協議会苦情解決規則に則り、苦情受付担当者（職員）を設置し、区社協事務局長が苦情解決責任者として速やかに対応できるように努めました。

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

- ・拠点内に「苦情解決制度のご案内」を掲示し、周知しました。
- ・拠点内に匿名で意見や要望を言える「ご意見箱」を設置しました。
（令和 7 年度のご意見は 0 件）

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

＜連絡体制及び職員の役割分担＞

- ・消防計画に基づき、非常勤を含めた緊急連絡網を更新しました。また、拠点運営に関わる緊急時マニュアルを整備しました。

＜地域や関係機関との連絡体制＞

- ・災害時に拠点内に災害ボランティアセンターを立ち上げるため「災害ボランティアネットワーク」の事務局として、鶴見区役所や関係団体と連携しながら訓練を開催しました。

＜事故防止への取組＞

- ・職員会議等で他区の福祉保健活動拠点で発生した事故の概要と再発防止の取組について共有し、本拠点で同様の事故が起きないように努めました。

＜防災訓練の実施＞

- ・ビル全体の防災訓練（年２回）に参加し、避難経路の確認等を行いました。避難経路については、常時各部屋に経路図を掲示し、いざという時に備えています。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

＜マニュアルの整備状況＞

- ・「社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規則」に則り、適切に対応しました。

＜職員への周知＞

- ・個人情報保護に関する研修を実施しました。

＜日常の取組＞

- ・各業務で取り扱う個人情報が載ったファイルについては、鍵のかかるロッカーに保管しました。また、USBの使用は原則禁止し、個人情報を含むファイルにはパスワードをかけ、厳重に保存しています。

オ 環境への配慮及び取組について

＜ゴミ発生抑制に関する取組＞

- ・コピー時には両面にできるものは両面で印刷を行っています。
- ・拠点利用者には、ゴミの持ち帰りにご協力いただいています。
- ・電子メール・クラウドサービス等を活用し、紙の利用を極力抑えました。

＜再利用・再使用・リサイクルに関する取組＞

- ・ゴミの分別に取り組みました。
- ・ファイルの再利用ができるように、廃棄の際に取り外し、利用しました。

＜温室効果ガス排出抑制に関する取り組み＞

- ・常時換気をしており夏は暑く、冬は寒い状況下においても拠点利用者には空調を適切な温度で管理いただきました。また、部屋退出時には電気の消灯にご協力いただきました。

令和7年度 横浜市鶴見区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,587,329		17,587,329	18,140,329	△ 553,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	100,000	0	100,000	62,670	37,330	
印刷代	100,000		100,000	62,670	37,330	拠点利用者より
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	17,687,329	0	17,687,329	18,202,999	△ 515,670	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,199,000	0	10,199,000	9,972,654	226,346	
給与・賃金	9,239,000		9,239,000	8,940,920	298,080	
社会保険料	640,000		640,000	697,302	△ 57,302	法定福利費込み
通勤手当	320,000		320,000	334,432	△ 14,432	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	2,557,000	0	2,557,000	2,120,176	436,824	
旅費	0		0	3,700	△ 3,700	
消耗品費	463,000		463,000	604,496	△ 141,496	拠点・ボランティアセンター(文房具・清掃用品等)
会議贈い費	20,000		20,000	16,512	3,488	利用調整会議調整費用
印刷製本費	150,000		150,000	90,420	59,580	申請書印刷代、封筒印刷代等
通信費	482,000		482,000	362,082	119,918	郵券代、電話代等
使用料及び賃借料	660,000	0	660,000	20,000	640,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	660,000		660,000	20,000	640,000	拠点駐車券代
備品購入費	200,000		200,000	126,170	73,830	備品購入
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	7,730	7,270	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	122,000		122,000	263,076	△ 141,076	コピー機・印刷機リース料
手数料	40,000		40,000	35,590	4,410	
地域協力費	0		0		0	
その他	375,000		375,000	590,400	△ 215,400	ホームページ関連費用、ボラ講座謝金
事業費	177,329	0	177,329	0	177,329	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0		0	
管理費	3,974,000	0	3,974,000	4,122,163	△ 148,163	
光熱水費	1,600,000		1,600,000	1,697,245	△ 97,245	
清掃費	1,000,000		1,000,000	711,000	289,000	日常清掃・定期清掃
修繕費	0		0	27,500	△ 27,500	
機械整備費	225,000		225,000	224,400	600	整備保障
設備保全費	849,000	0	849,000	1,021,900	△ 172,900	
空調衛生設備保守	671,000		671,000	901,560	△ 230,560	エアコン清掃
消防設備保守	0		0	5,500	△ 5,500	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	178,000		178,000	114,840	63,160	AED、拠点コピーチャージ料
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000	440,118	△ 140,118	ごみ・産廃処分費用 等
公租公課	780,000	0	780,000	829,329	△ 49,329	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	780,000		780,000	829,329	△ 49,329	租税公課支出
その他	0		0		0	
その他	0		0	266,970	△ 266,970	
支出合計	17,687,329	0	17,687,329	17,311,292	376,037	
差引	0	0	0	891,707	△ 891,707	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。